

### ロータリーに活力を— あなたの活力を PUT LIFE INTO ROTARY- YOUR LIFE

1988～89年度 国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ロイス・アビー ●第256地区ガバナー 樫内悌三郎
  - 会長—杉野 奎司 ●副会長—小林 英雄 ●幹事—長谷川有美
  - SAA—榎本 勝、近藤 雄介 ●例会日—毎週水曜日 12:30～
  - 例会場—三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
  - 事務局—三条市旭町2-5-10 TEL 35-3477 田中久美子
- (FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替ります)
- クラブ会報委員—伊藤 廣一、大谷 幸平、五十嵐昭一、松谷 昊吉



#### 出席会員数

会員 68名中 31名

#### 先々週出席率

92.42% (前年同期 87.10%)

#### 先週のメイクアップ

- 9/29 燕へ 外山一郎君
- 9/30 吉田へ 野水文治君
- 9/29 ローターアクト例会へ

杉野奎司君、長谷川有美君、外山一郎君、古沢富雄君、川又嘉瑞範君、濱 潔君、池田俊一君、丸山金重君、平原信行君、松川星吾君、石橋育於君

- 10/1 ローターアクト年次大会へ 川又嘉瑞範君
- 10/3 三条南へ 小林九満太君、近藤雄介君、松谷昊吉君、佐藤信次郎君、藤村義彦君、高橋一夫君、五十嵐昭一君、斎藤弘文君、渋谷健一君、加藤紋次郎君
- 10/4 三条北へ 五十嵐総一君、外山雅也君、渋谷健一君、佐久間洋一君、榎本 勝君、山本福七君

## 会長挨拶

杉野会長

それでは簡単に挨拶をいたします。

ソウルのオリンピックも終わりました。日本選手の不振も予想された通りでした。驚いたのはカナダのベン・ジョンソンでした。ドーピングで私に祈ってくれたカナダと母のために走ると言った名セリフもフッ飛んで仕舞いました。

今日は、親睦、出席、SAAの皆さんが日頃長生きして下さいと祈られている皆さん方に健康的に自然味豊かな此処「はにゅうの宿」を設営して下さいました。

皆さんに代ってお礼を申し上げ挨拶といたします。

## 幹事報告

長谷川幹事

◦ 檜内ガバナーより

第256地区年次大会(10月15日～16日)においてのクラブ表彰のご案内  
年次大会において「RI会長賞」として表彰が予定されております。

◦ (財)ロータリー米山記念奨学会より

「1987年度事業報告書」「1989年度奨学生募集要項」

◦ 国際ロータリー日本支局より

「RIニュース」「情報抄録」「1988年7月世界社会奉仕プロジェクト交換」「ソウル国際大会直前直後のホームステイホストのお願いとホスト申込書」他

◦ 第256地区 1989～90年度吉野一郎ガバナーノミニー事務所開設のお知らせ

〒376 桐生市仲町2-9-36 桐生倶楽部内 TEL 0277-22-6233

執務時間 (月～金) 10:00～16:00

◦ 檜内ガバナーより ロータリー財団第329地区地震災害救援資金のお願い

ネパール(第329地区)及びインドの一部(第325地区)を襲った強大な地震による災害に対する救援寄付、この寄付は先般同様ポールハリスフェロー、準フェローの認証に適用されます。

## 委員会報告

◎親睦委員会 — 親睦委員会は出来る限り御婦人同伴の例会をやりたいと思っています。

本日はこのはにゅうの宿にてきのこ料理を楽しんでいただきますが、来月はもっと大仕掛けで、すばらしい所への企画をしておりますので、大勢の御参加をお願いいたします。

さて、はにゅうの宿では春は山菜、秋はきのこ専門です。これからこちらの御主人からお召上がりいただくお料理の解説かたがたお話しをお伺いします。

今日は目で耳で口で充分味わっていただきたいと思います。

## 卓話 + 雑感

まず山ブドウのワイン召し上がっていただきます。天然発酵です。作って一週間目ですからまだ熟成はしていませんが、食前酒としてどうぞ。だいたい7°、ビール位の度数はあります。— ここで酸味のきいた山ブドウワインで乾杯。

— それではスープです。薬草スープ、キハダ(黄八丈の染料の元)、目薬の木(肝臓病に効く)、なるこゆりの根(夜のおくすり)、くずの根(カッコン湯)、いかり草(強精)、女性のためにくこの葉(血管を強くする)、ハエ取りシメジ(グルタミンの固り)、あかね(体内の止血剤)、木くらげを入れトロリとしたスープに仕上げました。— なんとなく、なにかに?効きそうな味。古沢会員「こんげ少しじゃなく、このドンブリー一杯飲んだらどんげらろうかのォ」の一言に回りの皆さん一同ニコリ……いやにやり。多分効いた事でしょう。—

小鉢のなますには、ツチアワタケ、トキイロラッパタケ、アンズタケ。ハツタケ、ナラタケはゴマよごしに。からし合えにはアンズタケ等からいきのこ。

きのこの味噌漬け、忘れ草(甘草)のおひたし。— と云う所でコクワのお酒が出てきました。乳白色で39°と聞いてびっくりしましたが、とろりとしてとてもなめらか、適度の甘みと香りとてもおいしい。

これだけの材料採って来るにしても大変だねーと私達「これ黒姫あたりまで取りに行くそうですよ、でも地元の人達に委託しておくんでしょ。そうでなければ一人じゃとても無理らて、」と小林親睦委員長。聞いてか、聞かずか御主人がテーブルに来られて— これ1人で全部採取するんです。他人に採ってもらってはいません。採り方も気をつけて根を引きぬかず鉄で根元の上を切って採るのです。引きぬいてしまうと菌がだめになってしまうんです。1本あれば周辺には子もあるので踏みつけないように気をつけて丁寧に扱えば3日位のサイクルで又採れるのです……と。—

今年は雨が多いので沢山採れるでしょの間には— えっ、今年雨は少ないですよ、それに出る場所が東南側に限られていて、その他の場所にはあまり出ない様ですね。この周辺では約180種のきのこが出ます。— 「へえーそんなに種類があるんですか」と一同。

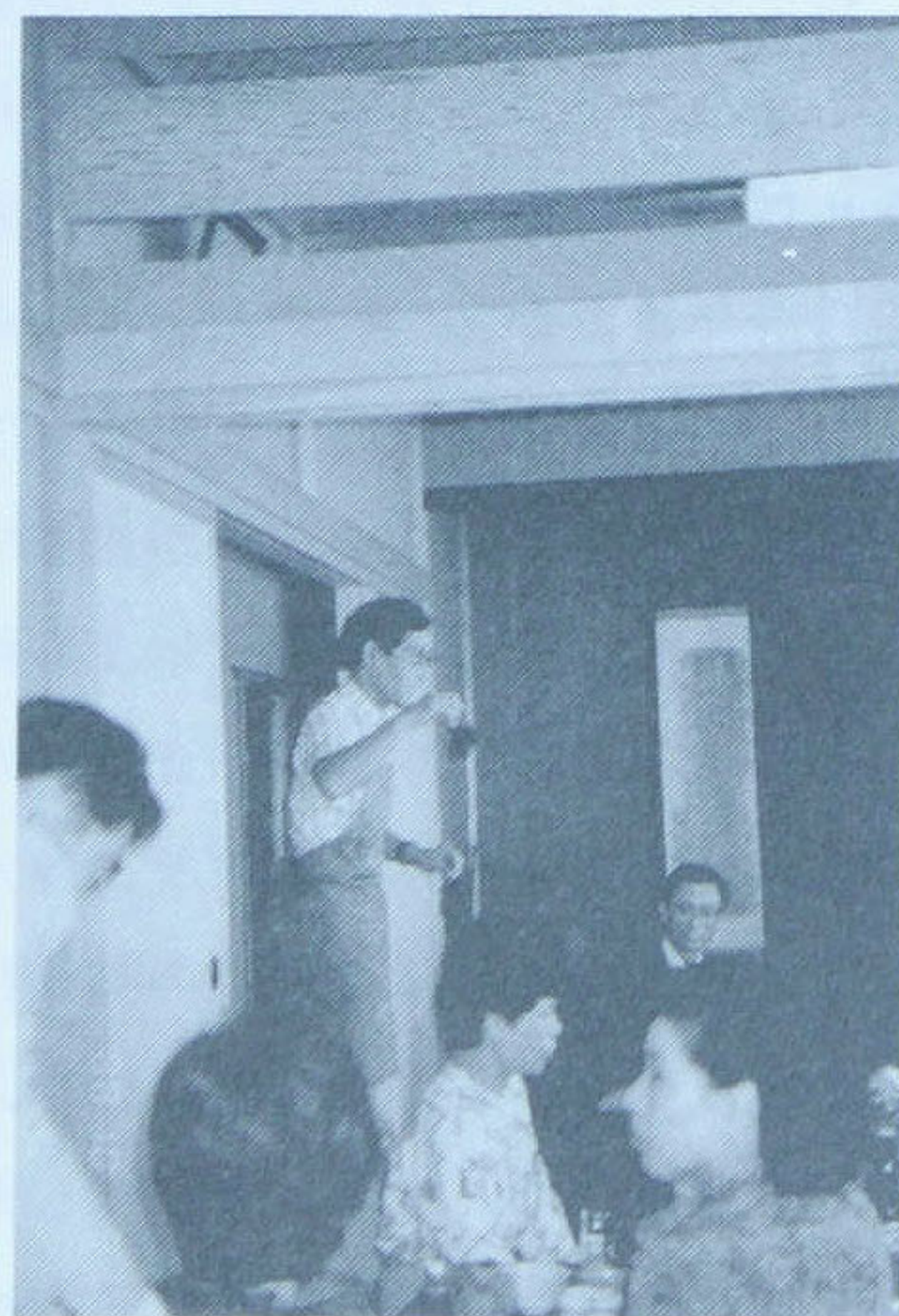
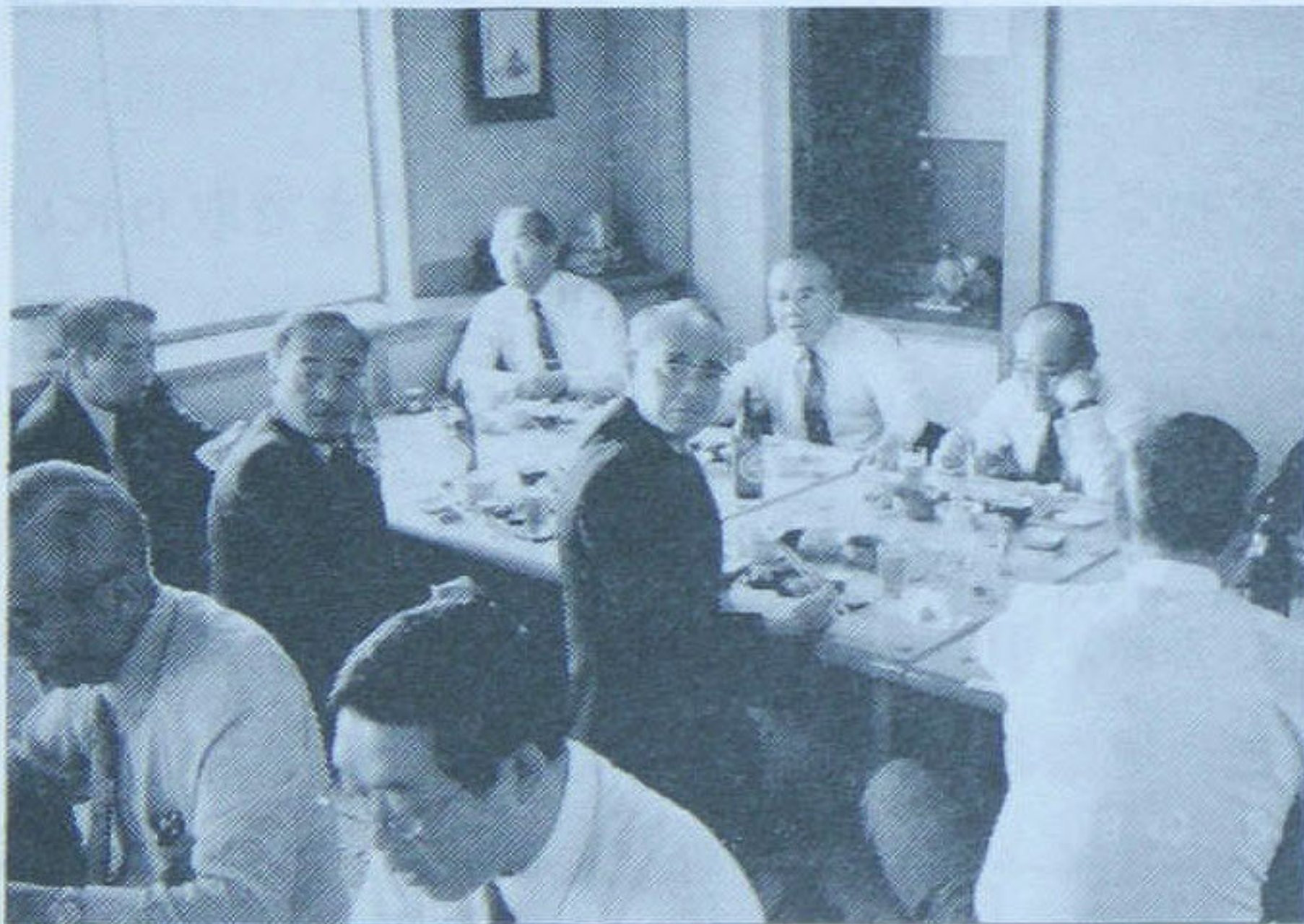
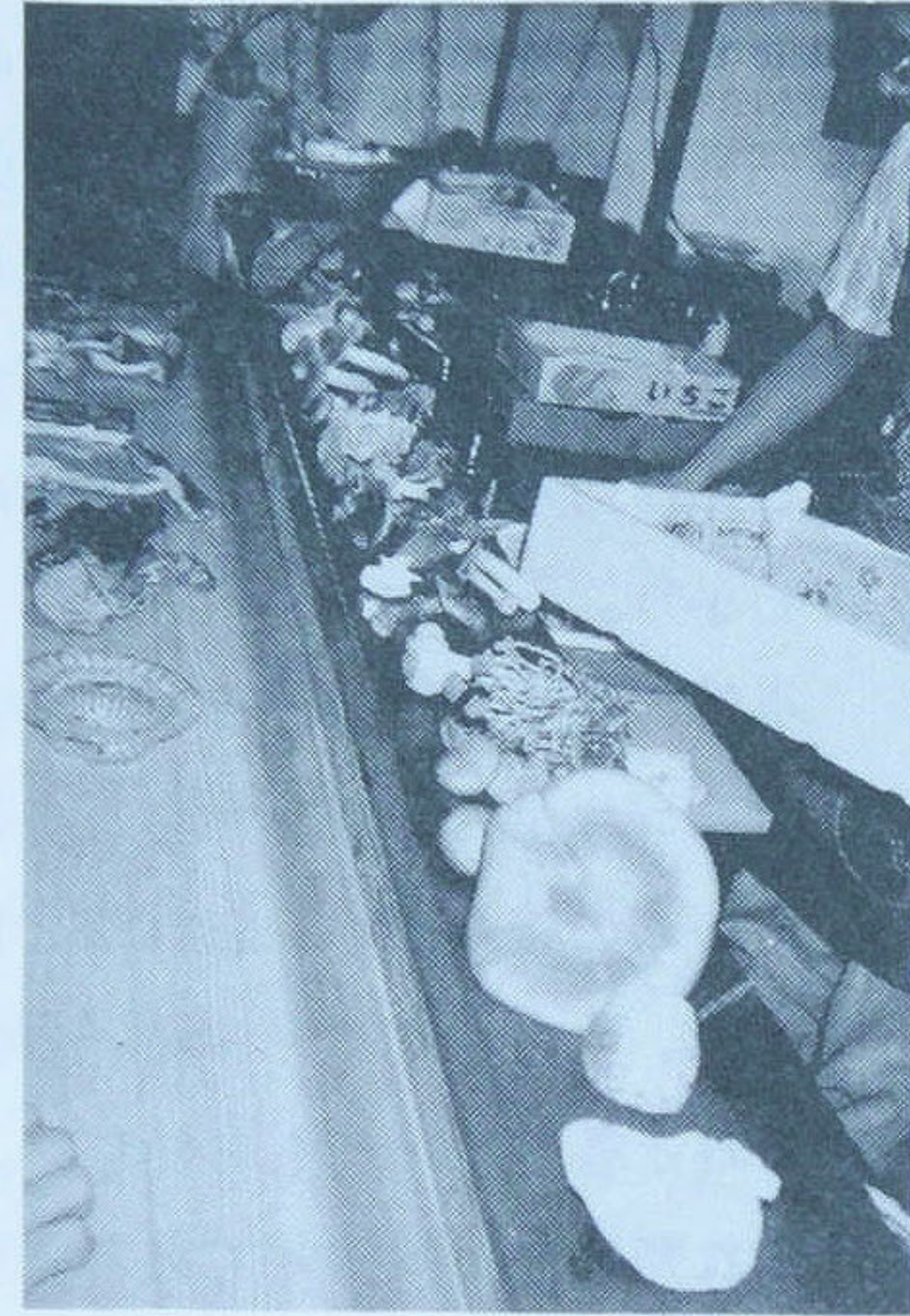
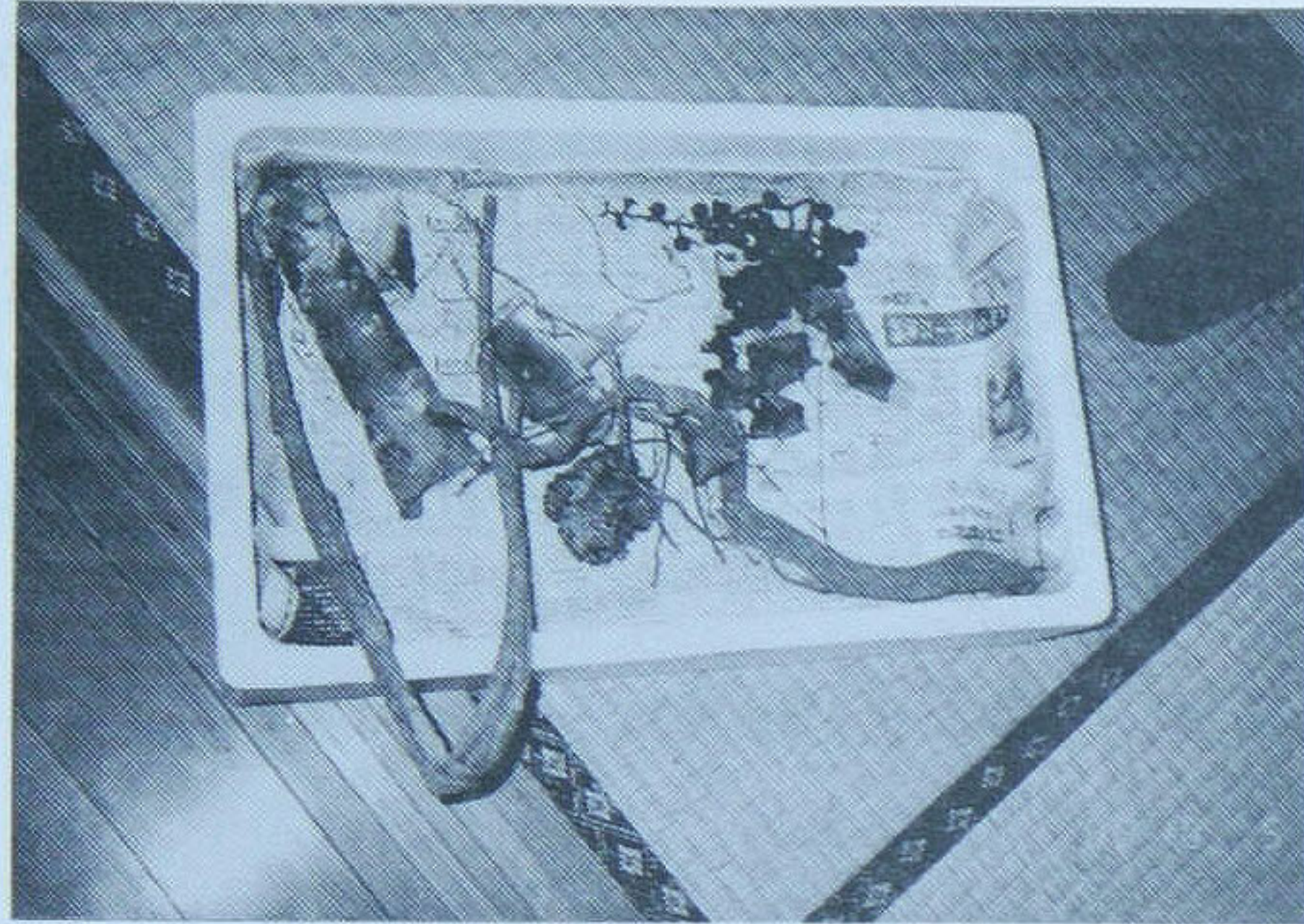
— ええ、でも私の所では190種のきのこを使います。冬期間でも、なめこや、しいたけの様に木を枯らす種類のきのこが20種位ありますので、そんなものを使っています。と話を聞いている間にも天プラ、あんかけ、バターいため、締め括りにさつまいも、きのこ、栗の入ったご飯にきのこの味噌汁と出てきますと、さすがの濱会員も「たいした量でないと思って食べていたけど、いや、天プラ半分残したて、腹一杯ろ」てな具合で皆さん御満足の様でした。ごちそう様でした。

・これからおいでになれる方へ— 予約をお忘れなく、それにあまりお酒をたのむと、

うちは飲み屋じゃねえ、料理を味わえとお叱りを受けるそうですので、ほどほどに……。

「はにゅうの宿」

住所 弥彦村大字弥彦 2668 の 5 TEL (0256) 94-2530



**キーワード** AI商品ぞくぞく登場

サイフの中身に応じて商品をチョイスしてくれたり、嗜好に合わせたダイエットメニューを考えてくれる。考えるコンピュータAI（人工知能）を使ったユニークなサービスや商品が実用化されだしてきました。

AIと言っても知能ロボットや翻訳システムなど分野はさまざま。その中で今一番注目されているのが「専門家の代りをするAI」（エキスパートシステム）です。これはAIに専門知識を移殖して問題を与えると人間が考えるように「推論」を開始してカウンセリングすると云う仕組み。

これで医師の代わりに健康状態をチェックして生命保険に加入できるか判定するサービス（協栄生命を富士通が開通）だって出来るのです。全国に100社以上もAI投資企業があります。

90年には1.2兆円、95年には5.7兆円と云う予測の市場で参入ラッシュが続いています。従来のコンピュータは手続き通りにしないと答えが返ってこない「石頭」ですが、AIは融通がきくと同時に推論機能があり、時間もソフトの量も10分の1だとか。



---

次週例会 10月12日 卓話 高橋一夫会員

---

次々週例会 10月19日 米山月間

---